

トピックス

※トピックス記事の中には、議会のホームページで詳しく掲載しているものもありますので、ぜひ、ご覧ください。

東京オリンピック・パラリンピック キックオフイベント

2月22日、リオデジャネイロ大会出場選手の努力・功績を称えるとともに、次回の東京大会に向け、福岡県から一人でも多くの選手が出場できるよう県民が一体となって応援する流れをつくっていかうという趣旨のもと、「2020へここ福岡から～東京2020大会キックオフイベント～」が福岡国際会議場において開催されました。



来賓として招かれた中尾正幸議長は、「私たちに、大きな感動と勇気を与えていただきました選手の皆さまに、改めて、敬意を表するとともに、このように多くの県民の皆さまと一緒に、その栄誉を称えることができますことを、心より嬉しく思っております」と祝辞を述べ、メダリストの2人の、その健闘と功績を称え、「福岡県議会議長特別感謝状」の贈呈を行いました。

また、惜しくもメダルに手の届かなかった選手には、競技への取組姿勢は広く県民に感動を与えるとともに、スポーツを志す青少年に未来への可能性を示してくれたことから、福岡県スポーツ議員連盟から「感謝状」が贈呈されました。

タイ王国バンコク都訪問

2月19日から23日までの5日間の日程で、佐々木徹副議長や各会派の代表者、福岡県タイ友好議員連盟の議員が、小川洋知事等とともにタイ王国バンコク都を訪問しました。

今回の訪問では、タイ王国の外務大臣を訪問し、福岡県内へのタイ総領事館開設を要望するとともに、バンコク都議会を表敬訪問し、今年で友好提携10周年を迎えることとなる本県議会とバンコク都議会との交流をより一層推進することが確認されました。

そのほか、タイ王国の観光・スポーツ大臣に対する2020年東京オリンピック・パラリンピックのキャンプ地誘致活動や、タイ国福岡県人会及びタイ福岡OB会との意見交換を行うなど、タイとの友好交流の促進に向けた、有意義な訪問となりました。



フィリピン共和国ヴァレンズエラ市長の県議会訪問

3月2日、ヴァレンズエラ市のレックスロン・ガッチャリアン市長が市議会議員の皆さんとともに県議会を訪問され、福岡県国際交流推進議員連盟会長の中尾正幸議長をはじめ、同連盟の原口剣生相談役など多くの議員が訪問を歓迎しました。

中尾議長は、皆さんの訪問を歓迎するとともに「これを機に本県との交流がさらに進むことを期待しております」と挨拶しました。

ガッチャリアン市長は、「福岡訪問では、日本の効率性、生産性について学びたいと思います。今回をスタートとして深い関係を築いていきたい」と挨拶されました。懇談では、福岡で行われている水処理の技術やロボット産業のことが話題となり、環境や産業、医療、福祉などの交流のあり方に関して意見交換が行われました。



九州観光振興議員連盟設立総会・九州観光振興大会



2月10日、九州観光振興議員連盟設立総会および九州観光振興大会が大分県で開催され、本県議会から福岡県観光産業振興議員連盟の田中久也会長をはじめ10人の議員が出席しました。

九州観光振興議員連盟は、九州各県議会の関係議員が、県境の枠にとらわれることなく緊密に連携し、九州全体の広域的な観光振興の推進に寄与することを目的に設立されたもので、設立総会では、設置要領や役員選出、平成28年度事業計画などについて協議を行い、原案のとおり決定されました。

また、九州観光振興大会では、九州はひとつの理念のもと、九州が一体となった観光産業の振興に寄与することを目的に開催され、「観光先進国に向けて」と題して、佐々木良九州運輸局長による講演や九州観光推進機構の取り組みについて事業説明などが行われました。

台湾訪問

2月11日から13日までの3日間の日程で、中尾正幸議長は小川洋知事や各会派の代表者、福岡県台湾友好議員連盟の議員等とともに、台湾を訪問しました。

台北市では、百貨店で開催された九州・山口連携農産物フェアにおいて、台湾の皆さんに福岡県産の「あまおう」や大分県産の梨などの農産物をアピールするとともに、今後のさらなる販路拡大を目指し、台湾のバイヤーと意見交換を行いました。

また、嘉義(かぎ)市では、東京と九州の国立博物館から国宝重要文化財等を貸し出し、国立故宮博物院南院で開催されている「日本美術の粹 東京・九州国立博物館精品展」を視察するとともに、今後の文化交流について意見交換を行いました。

そのほか、台湾総統府表敬訪問、台湾福岡県人会及び民間企業団と意見交換を行うなど、台湾との友好交流の促進に向けた、有意義な訪問となりました。



アビスパ福岡 県議会訪問

2月17日、アビスパ福岡の川森敬史代表取締役社長、井原正巳監督、三門雄大選手、駒野友一選手が県議会を訪問され、中尾正幸議長、福岡県議会アビスパ福岡を応援する会の藏内勇夫顧問、長裕海会長、樋口明副会長、井上順吾事務局長、板橋聡議員がお迎えしました。



中尾議長は、「昨年は悔しい思いをしましたが、今年はやり返していただけていると思っています。県議会を挙げて応援しております」と挨拶しました。

井原監督は、「厳しいJ2のリーグ戦ということは承知の上で、もう一度チームを引き締めなおして、なんとか1年でJ1に復帰できるように、最後の最後まで自分たちを信じて頑張っていきたい」と決意を述べられました。